

はじめまして!!! 赤ちゃんとママ社 編集長の西由香です。

赤ちゃんお誕生おめでとうございます!! いよいよスタートする赤ちゃんとの生活。 パパとママの子育てを『赤ママ』が全力でサポートします。

『赤ちゃんとママ』は、 日本で初めて生まれた育児誌です。

安心できる楽しい育児

人を産み、育てていくことは、親にとっても人間として大きく成長できる、素晴らしい体験です。ただ、ときには、お子さまの病気に悩んだり、ご自身の体調不良に苦しんだり、パートナーや周囲との関係に心が疲れたりすることもあるでしょう。

そんなときほんの少しでもいい、確かな医学的知識や最新の情報を得るだけで、不安な気持ちが楽になることがあります。それが安心とゆとりをもたらし、子育てに向き合う姿勢をポジティブなものにかえていきます。そして、ひとりひとりが幸福を実感することに結びついていきます。これが「安心できる楽しい育児」をうたう、私たちの目指しているところなのです。

真摯に そして楽しく

弊社の長い歴史の中で作り上げてきた、多くの専門家との信頼関係は、雑誌や出版物を編集するうえで、なにごとにもかえがたい大切な宝です。 そこから得られた、裏付けのしっかりした最新の情報を読者のみなさまにお伝えしたいと、編集部員は多くの学会や勉強会に参加し、日々学んでいます。

心をはぐくみ 子も親も育つ

命を守ること、心を育てること。そして、子育てを通し、 親として、大切なことに気づいていただくこと。それが ひいては幸せな社会につながると信じ、私たちはその 一助となるべく活動しています。目先の流行に踊らさ れずに、子育てにまつわる社会の動きを敏感に察知し、 親として、大人として気になる情報を、正しい知識とと もにお届けしてまいります。



執筆陣は第一線で活躍する専門家です。科学的な根拠に基づく正しい情報を責任を持ってお届けします。



月刊『赤ちゃんとママ』





まずは私が健康でないと /

産後のママのからだは自分が思っている以上に疲れています。「何 かおかしいな?」と思ってもガマンしていませんか?『赤ちゃんと ママ』では、特別な状態にある産後のからだについてはもちろん、 変化の著しい女性のからだについても詳しく言及しています。





子どもが体調を崩した、どうしよう!!

いざという時にあわてないための医学知識をお届けし ます。0~1歳半ごろまでによく見られる病気の症状と ホームケア、気になるからだの悩みなどを小児科医が 解説します。





ちょっと育児に疲れてきちゃった…

赤ちゃんの誕生により、ガラリと変わる生活。不安や 疲れでまいってしまうこともありますよね。そんなママ を元気にと、メンタルヘルスに焦点をあてた記事を連載 や特集で展開します。





離乳食って? //

「赤ちゃんの食事」として、何か特別に用意しなければならないの?『赤ちゃ んとママ』では管理栄養士の指導のもと、親の食事からの取り分けを 基本に離乳食を考え、家庭独自の食スタイルをつくりあげることにつな げてほしいと願っています。季節の食材を深く知り、楽しみながらしっか り食べ、家族みんなが健康になることを目指してほしいのです。



特集ページ

遊びや赤ちゃんのからだ、食育などパパママに考えてみてほ しいテーマに加え、「これからの社会」「防災」「女性の社会 進出」「夫婦のコミュニケーション」「ライフプラン」「子ども・ 子育て支援制度」などの話題を取り上げていきます。





😷 他にも パパの育児やコラム、クスッと笑える記事など盛りだくさん! 👯

